

様式第4号（第16条関係）

（表）
建築物環境配慮計画書

令和〇〇年〇月〇日

徳島県知事 殿

提出者 住 所 徳島市〇〇町〇〇番地
氏 名 株式会社徳島〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例第32条第1項（第4項）の規定により、
次のとおり提出します。

建築物の名称		徳島△△事務所 新築工事			
建築物の所在地		徳島市△△町△△番地			
工事の種類		☒ 新築 ☐ 改築 ☐ 増築			
工事着手予定年月日		令和〇〇年〇月〇日			
工事完了予定年月日		令和〇〇年〇月〇日			
用途及び規模		用途		規模（延べ面積）	
		事務所		2,300 m ²	
				m ²	
				m ²	
敷地面積	4,500 m ²	建築面積	800 m ²	延べ面積	2,300 m ²
構造	鉄筋コンクリート造	高さ	12 m	階数	地上3階，地下1階

(裏)

温 室 効 果 ガスの排出 の抑制等を 図るための 措 置	熱 の 損 失 の 防 止 に 関 す る 事 項	(概要) 壁に高性能グラスウール(30mm) を使用 ペアガラスの採用	※外壁の方位、室の配置計画、 外壁及び窓などの断熱性の向上、 日射熱負荷の低減など
	エネルギーの 効率的な利用 に関する事項	(概要) 高効率照明器具の採用 コージェネレーションの導入 BEMSの導入	※設備システムの高効率化、 エネルギーの効率的な運用
	再生可能エネ ルギーの導入 に関する事項	(概要) トップライト、自動ダンパー 太陽光発電設備(10kw)、 蓄電池(15kwh)を設置	※自然採光、自然換気及び通気の活用、 太陽光の利用、蓄電システムなど 再生可能エネルギーの有効活用
	未利用エネ ルギーの導入に 関する事項	(概要) 地中熱ヒートポンプ空調 システムの導入	※廃熱、温度差エネルギー、その他 未利用エネルギーで利用可能な エネルギーを有効利用
	そ の 他	(概要) 雨水貯留施設の整備 再生建築資材(廃ガラス)の利用 屋上緑化	※水資源の保護、低環境負荷材の利用、 フロン類の使用抑制、耐久性及び 信頼性の確保、用途変更や設備更新 への対応の確保、県産木材利用、緑化

連 絡 先	担 当 部 署	名 称	株式会社徳島〇〇設計事務所
		所 在 地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 徳島市××町××番地
	担 当 者 名		〇〇 〇〇
	電 話 番 号		〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	フ ァ ク シ ミ リ 番 号		〇〇〇-〇〇〇-××××
	電 子 メ ー ル ア ド レ ス		×××@△△.jp

本計画書の内容の公表に関する同意



同意する



同意しない

備考

- 1 提出者の氏名（法人にあっては、代表者の氏名）を自署する場合は、押印を省略することができる。
- 2 「工事の種別」欄及び「本計画書の内容の公表に関する同意」欄は、いずれか該当する□にレ印を記入すること。
- 3 「用途及び規模」欄は、改築の場合にあっては改築に係る部分について、増築の場合にあっては増築に係る部分について記載すること。